

使用上および取扱い上の注意

1. コンクリートの性状は、使用材料、配(調)合、温度などの条件により変わる場合がありますので、あらかじめ試し練りによって性状を確認して下さい。
2. 使用量の範囲を超えて添加した場合には、凝結が遅れることがあります。
3. 異物や雨水、他の混和剤などが混入しないように、保管・使用して下さい。
4. 凍結した場合には、ゆっくりと暖めながら静かに攪拌し、融解して下さい。
5. 取扱い後や皮膚についた場合は、水と石鹸でよく洗い落として下さい。
6. 眼に入った場合は直ちに清浄な水で15分以上洗浄した後、眼科医の手当てを受けて下さい。
7. 万一誤飲した場合には、胃の内容物を吐かせ、口腔内を洗い速やかに医師の診断を受けて下さい。詳細は、製品安全データシート(MSDS)の内容を参照して下さい。

荷 姿

バルク、ドラム(200ℓ)

●ここに記載された事項は、細心の注意を払って行なった弊社の実験データに基づくものですが、実際の現場における結果をすべて確実に保証するものではありません。従って、需要家各位にて十分ご検討のうえ、ご使用下さいますようお願い致します。

 **山宗化学株式会社**
YAMASO CHEMICAL CO., LTD.

本 社 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-25-5 ☎03(3552)1341
 東京営業部 〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-25-5 ☎03(3552)1261
 大阪支店 〒530-0041 大阪市北区天神橋3-3-3 ☎06(6353)6051
 福岡支店 〒812-0008 福岡市博多区東光2-6-6 ☎092(483)8567
 札幌支店 〒006-0001 札幌市手稲区西宮の沢1条2-3-45 ☎011(662)5552
 広島営業所 〒733-0005 広島市西区三滝町14-4 ☎082(237)3083
 仙台営業所 〒980-0004 仙台市青葉区宮町3-9-27 ☎022(224)0321
 東京第2営業所 〒254-0016 平塚市東八幡3-6-22 ☎0463(23)5536
 静岡出張所 〒422-8032 静岡市駿河区有東2-5-21 テクトピア静岡101 ☎054(202)5111
 高松駐在事務所 〒760-0072 高松市花園町3-8-29 ☎087(863)7565
 富山駐在事務所 〒939-8212 富山市掛尾町242 ☎076(494)8630

09.6.500(S)

AE減水剤
ヤマソー90SE シリーズ

ヤマソー90SE
ヤマソー90SER

AE減水剤

ヤマソー90SEシリーズ

近年、コンクリート用骨材として
砕石や砕砂、その他の骨材の使用

が増えてきています。これらの骨材は、形状が不良で粒形が角張っていたり、空隙率が大きいことなどから、コンクリートの単位水量が増大したり、スランプの経時変化やワーカビリティが低下するなどの原因となっています。

そこで、このような問題を解決し、さらに、高品質で多目的な次世代コンクリートの品質向上をサポートする新しいタイプの

AE減水剤を目指して開発されたのが「ヤマソー90SEシリーズ」です。

ヤマソー90SEシリーズの特長

1. 従来のAE減水剤に比べて、単位水量を大幅に低減（減水率約15%）できます。
2. スランプおよび空気量の経時変化が小さくなります。
3. 一般の土木用から建築用のコンクリートに幅広くご使用いただけます。
4. ブリーディングを低減し水密性や耐久性能が向上します。
5. 塩化物を含まない無塩化タイプの混和剤です。

主成分および物性

製品名	区分	主成分	密度範囲 ^{※1} g/cm ³ 、20℃	塩化物イオン ^{※2} (Cl ⁻)量%	全アルカリ量 ^{※2} %
ヤマソー 90SE	AE減水剤 標準形 I 種	リグニンスルホン酸塩 と特殊界面活性剤	1.16~1.20 (1.07~1.11)	0.02 【0.00kg/m ³ 】	3.2 【0.06 kg/m ³ 】
ヤマソー 90SER	AE減水剤 遅延形 I 種		1.16~1.20 (1.07~1.11)	0.02 【0.00kg/m ³ 】	3.1 【0.05kg/m ³ 】

※1 ()内は、50%標準希釈液の密度範囲です。

※2 塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例であり、【 】内はC=300kg/m³の場合、コンクリート1m³当たり導入される量です。

使用方法

ヤマソー90SEシリーズの標準使用量

セメント量	容積	質量
100kg	500ml (1,000ml)	590g (1,090g)

※()内は50%標準希釈液の使用量です。

1. 使用量の範囲は、セメント100kg当たり350~750ml (50%希釈液で700~1500ml)です。
2. 試し練りにより、目標とするコンクリートに合わせた使用量を決定して下さい。
3. ヤマソー90SE、90SERは単位水量の一部となりますので使用量に応じて練混ぜ水を補正して下さい。
4. 空気量の調整は、弊社の空気量調整剤を別途使用して、所要の空気量を得るようにして下さい。

性能

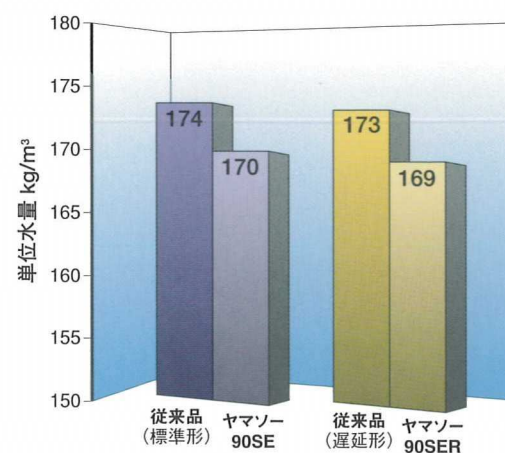
コンクリート配合および試験結果例

混和剤の種類	水セメント比 %	細骨材率 %	単位量 kg/m ³				混和剤量 ml/C=100kg	空気量調整剤 Aタイプ	スランプ cm	空気量 %	凝結時間 ^{*1} 時一分		圧縮強度 N/mm ²		
			W	C	S	G					始発	終結	3日	7日	28日
AE減水剤 標準形 (従来品)	55	48.8	174	317	870	925	250	2.5 A	17.5	4.5	6-15	8-25	20.6	29.4	40.8
ヤマソー90SE	55	49.2	170	310	886	925	500	2.0 A	18.0	4.8	6-35 (+20)	8-50 (+25)	20.2	30.5	41.9
AE減水剤 遅延形 (従来品)	55	48.8	173	315	872	925	250	2.5 A	18.0	4.9	7-25	9-40	21.1	31.0	41.5
ヤマソー90SER	55	49.3	169	308	891	925	500	2.0 A	18.5	5.0	8-00 (+35)	10-20 (+40)	21.3	32.0	41.2

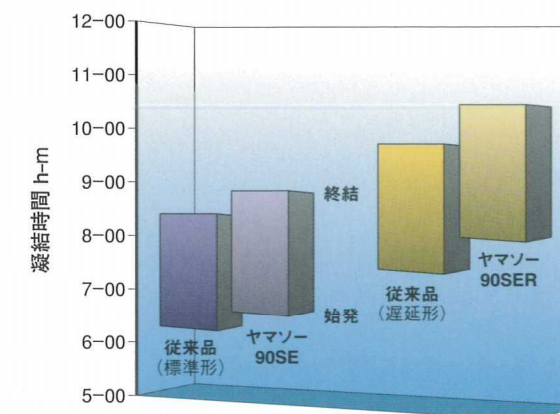
使用材料:普通ポルトランドセメント、陸砂(密度2.62 g/cm³、粗粒率 2.80):砕砂(密度2.62 g/cm³、粗粒率 2.90)=50:50、砕石(最大寸法 20mm、密度2.65 g/cm³)

*1 ()内は従来品との凝結時間の差

従来品との単位水量の差



従来品との凝結時間の差



JIS A 6204:2006AE減水剤規格による形式評価試験結果例

項目	AE減水剤 標準形 規定値	ヤマソー 90SE	AE減水剤 遅延形 規定値	ヤマソー 90SER	
減水率 (%)	10以上	15	10以上	16	
ブリーディング量の比 (%)	70以下	52	70以下	56	
凝結時間の差 (min)	始発	-60 ~ +90	+55	+60 ~ +210	+120
	終結	-60 ~ +90	+70	0 ~ +210	+130
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	134	110以上	135
	材齢 28日	110以上	124	110以上	126
長さ変化比 (%)	120以下	103	120以下	100	
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数、%)	60以上	90	60以上	95	

*ヤマソー90SE、90SERの使用量: セメント100kg当たり500ml